

平成31年度 適性検査Ⅱ 設問ごとのねらいと評価規準

	ねらい	評価規準
1	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な数学的課題について、これまでに習得したことを活用して課題を解決することができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的課題に対して基礎的・基本的な技能を用いて解決することができる。 ○課題を解決するために適切な考え方をい総合的に判断することができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> 立体に関わる題材をとおして、空間を認識したり、課題を解決する方法を導き出したりすることができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表面積を求めたり、切り口を理解したりする問題をとおして、立体の特徴をとらえることができる。 ○課題を解決するために、より良い方法を導き出すことができる。
3	<ul style="list-style-type: none"> 生活に関わる題材をとおして、数学的課題および科学的課題を、適切な考え方をいって解決することができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的課題に対して、基本的な技能や適切な考え方をいって、解決することができる。 ○水蒸気の性質について正しく理解し、適切に説明することができる。
4	<ul style="list-style-type: none"> 種子の発芽についての実験をとおして、実験の結果を多角的・多面的にとらえることができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実験データから、規則性などを見出したり、推測したりすることができる。 ○実験結果から、課題解決のために対照実験を設定することができる。
5	<ul style="list-style-type: none"> 気温の変化や南中高度についてのデータをとおして、自然に関する情報や状況について、的確に考察することができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○気温と南中高度の関連性について適切に説明することができる。 ○自然環境について、適切な考え方で考察することができる。